

葉樹林通信

ぱズル

第11号

2016年4月28日発行

2×2×2タイプ ルービック・キューブ



ピンクの豚と思いきやよく見るとピンクの象でしたデフォルメしすぎ

これは家
シンプルすぎて
ちょっと造形的に
おもしろみがない
かな
2×2×2タイプ
だとピース同士
がお互いに干渉し
ないから自由に
つくれますね



3×3×3タイプ ルービック・キューブ

漢検キューブ
揃えると熟語でも
できるのかと思いま
したが中心キューブ
に関わる文字が並べ
ただけでした



これは美しい
見事な曲線です
基本的な3×3×3
のキューブなんです
がよくこの形を
思いついたものだ
と感心します

デザインはEitan Cher 3Dプリンターで作られた
ものの量産品

組木 からくり



山中組木2点
船はともかく
鯨はいいですね
造形的によく
できています
なによりも
かわいい



京都 東寺のがらくた市で見つけました
一応その場で開けてみて確認しました
時代を感じさせる 汚れや痛みはありますが
中の引き出しもきちんとついていて 完動する
ことを確認して 500円で購入しました

バッグのホルダー



これも東寺のがらくた市で
見つけた物
これは何だ?とでもして
紹介しようかと思いましたが ネットバラししておき
ます しっかりした作りで 見た目もかわいい
100円という価格も魅力

では これは何ーだ?



SOLITAIRE CHESS



これを遊ぶには チェスの駒の動きとソリティアについて知っていなければ 解けません
 そういう意味では ちょっと馴染みの少ない日本では ハードルが高いかもかもしれません
 せめて将棋の駒の動きを知っていれば 理解は早いでしょうが それも知らない人が増えているようです
 とは言っても さほど難しいものではありませんし ちょっと遊べば なんとかなるでしょう

PUZZLE AOMORI



いわゆるシルエットパズルです
 デザインは 高橋みのる氏
 青森県の観光名所 祭 特産品などをシルエットでつくるパズル 全部で26問の問題が用意されていますが そのひとつひとつが観光案内のパンフレット様式で説明されているのがおもしろい
 やたら贅沢な問題集になっていて これ一冊でまさに青森の観光案内パンフレットです

ひらめきキューブ



今度はやたらと立派なピース 貼り付けではなく 無垢です
 これだけのピースを作っていて

問題数は たった6問だけ
 何かもったいない気がします 遊ぶ人自身が様々な問題を作るのがねらいでしょうが それにしても・

AIRPORT



おもしろさでは定評があるスマートゲーム社のパズル
 今でこそたくさんのパズルが作られています私
 が一番最初に知ったのは このエアポートです
 たくさん問題が遊べるようになっています
 たった4×4の16マスなのに 何でこんなにムキにさせるのかと思うような問題も多くあります
 洗練された問題がパズルをより良質な物にしています



このような携帯できる大きさのパズルも 様々作られています 乗り物に乗りながらでも楽しめます
 ついムキになって乗り過ぎないように気をつけてください

Try Angles



スタート位置から指定された形に並び替える 駒の移動パズル
 単体の円形なら 簡単でしょうが 残念ながら 赤いスポットのついている円はもうひとつの円と繋がっています
 その他にも2個繋がりの方のピースもあります 単体の円のピースは2個だけ
 2個繋がりであることが動きに制約を加え 簡単にはできないようになっています
 まさに単にして難よくできています デザインは Stewart Coffin氏